

「遅れて来た者の支援活動」

小坂勝弥（京都・水俣病を告発する会）

・水俣との出会い

寮の敷地内にあった「京都・水俣病を告発する会」
初めての訪水 ～ 第二の故郷 ～ 関係の扉が開く

・足もとへの回帰

現地の人間関係を知る（お客さんに対する優しさと・・・）
根っこを持ち、帰るところを持つ人々 ～ 自分の根っこは？

・患者さんたちとの交わり（むしろ他の公害薬害患者との出会い）

木村年男さん（森永ヒ素ミルク被害者）2011 没・・・ 七転八倒の自立生活
古賀照男さん（薬害スモン被害者）2003.1 年没・・・
けじめをつける闘い（田辺製薬に対する抗議行動）を単身で継続
最晩年の苦悩・・・「闘う患者でなければならないのか！」
石田吉明さん（薬害エイズ被害者）1995 年没・・・
己の立つ位置を問われる体験：1993.7 全国統一抗議行動

・チッソ水俣病関西訴訟を応援する

現地検証への参加 1992.5・・・ 今振り返って自分の使命を考える、、
学生時代にもっとも感動した講義・・・ 控訴審での二つの証人尋問
控訴審判決を控えて考えたこと、勝訴して考えたこと

・遅れて来た者の支援活動とは・・・

遅れて来たからこそ一歩引いて見えるもの
運動の多様性の中で一役務める
残された課題と向き合い続ける

・チッソ水俣病関西訴訟「最高裁判決」以降のこと・・・

熊本県との直接交渉 ～ 認定義務付け訴訟
公健法に基づく支給を求める訴訟、 補償協定上の地位確認を求める訴訟
スライドショー「関西発水俣便（パート2）」